

# 令和元年度奥出雲町成人式

1月4日、奥出雲町成人式が横田コミュニティセンターで開催され、対象となる平成11年度生まれの72人が出席しました。

式典では、勝田町長と糸原県議会議員からのお祝いの言葉を受け、新成人代表の松崎菜津美さんが「令和となって初めての成人式で、記念になり、記憶にも残る日となりました。私たちが、人生の大きな通過点である今日の良き日を迎えられたのは、支えてくれた両親、家族、恩師、地域の方々のおかげです。まだまだ未熟な私たちですが、ふるさと奥出雲町を誇りに思い、社会に貢献できるよう努力していきます」と誓いの言葉を述べました。

そして、今年開催される東京オリンピック2020ホッケー日本代表候補選手 新成人代表 松崎菜津美さんの田中世蓮選手と錦織えみ選手から、「これからは、自分の力で道を切り開いていかないとはいけません。今まで育った奥出雲町への感謝を忘れず、夢や目標のためにたくさん学んで、吸収し、素敵な人生を送ってください」と新成人に祝福のメッセージが届けられました。

最後に、仁多乃炎太鼓によるお祝いの演奏があり、式典をより一層盛り上げてくれました。



新成人代表 松崎菜津美さん



成人式の様子



仁多乃炎太鼓による「炎神楽」

## 新成人が生まれた平成11年度の仁多町・横田町での主な出来事

4月	一般廃棄物最終処分場仁多クリーンセンター完成(仁多・横田)
5月	町立仁多病院移転新築(仁多)
6月	仁多町・横田町消防団13線竿頭綬を受賞(仁多・横田)
7月	隠岐知夫村との交流事業 海の子山の子チャレンジ交流(横田)
8月	ラジオ体操で県表彰(仁多)
9月	特別養護老人ホームあいさんホーム竣工(仁多)
10月	大原新田 日本の棚田百選に認定(横田)
11月	全国放送番組コンクールで「オフトークよこた」が優秀賞受賞(横田)
12月	全国中学駅伝仁多中男子第3位(仁多)
1月	世界に開かれた優良地方公共団体として自治大臣表彰受賞(横田)
2月	仁多福祉センター竣工(仁多)
3月	関西の横田ファンが生産者と交流「横田ファンの集い」開催(横田)



数十年前振りの冬の成人式!となりました。

## JOCジュニアオリンピックカップ 第33回全国都道府県対抗中学バレーボール大会激励式

12月25日から28日にかけて、大阪市で開催された「JOCジュニアオリンピックカップ 第33回全国都道府県対抗中学バレーボール大会」に島根県代表として部田光さん(仁多中3年)が選抜されました。

「昨年は、最終選考で落ちてしまいましたが、今年は代表に選ばれました!171cmの身長を活かしたブロックとスピードのあるサーブが私の特徴です。今まで様々な人に支えられてきました。感謝の気持ちを込めてプレーします。」

結果は、惜しくも予選リーグ敗退となりました。



# 年頭のご挨拶

奥出雲町長 勝田 康 則



新年明けましておめでとうございます。皆様には「令和」となり初めての新春をご家族お揃いでお迎えになられましたことと存じます。心からお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、各地で多くの災害が発生し、自然の厳しさを改めて認識させられた年でありました。本町における防災に対する町民の皆様の意識も高まっており、各地区で防災訓練や研修など町民の皆様が自ら地域を守る動きが着実に広がっております。消防団など関係機関と連携し、地域防災力の充実・強化を図り、安全・安心な地域づくりに取り組んでまいります。

奥出雲町は、今年で合併15年目を迎えます。本町の合併時の人口は1万6200人余りでしたが、現在は1万2500人余りとなりました。人口減少は、全国的な課題であります。本町においても、人口減少に歯止めをかけ、定住対策に全力で取り組んでまいります。そのためにも、若者や女性が活躍でき、子育て世代が安心して生活できるための環境整備や雇用の場の創出が大変重要となっております。

平成29年に整備しました「起業・創業支援施設 古民家オフィスみらいと奥出雲」では、レンタルオフィスに、若い方を中心に7事業所が入居され、活動拠点として活動されています。

また、UIターンの促進に向けて、サイクリングターミナル内に「まちひとしごとセンター」を設置し、無料職業紹介事業や、空き家バンク事業、そして、定住に関する相談窓口を設置しておりますので、お気軽にご利用いただきたいと思います。

そして、昨年10月には、町民の皆さんとまちづくりについて話し合う、タウンミーティングを2日間にわたって開催しました。横田高校からも生徒の皆さんに参加いただき、若者や女性など世代を超えて「理想の奥出雲」について、意見をお聞きすることができました。この場で頂戴しましたご意見は、今後の町政運営の参考としてまいります。

そのほか、町内各地域では、「小さな拠点づくり」の取り組みを進めています。各地域の課題などについて、話し合いが行われ、「交通・買い物支援」、「健康サロン」や「あおぞら市」など様々な取り組みがはじまりました。住み慣れた地域で将来にわたって安心して暮らし続けるための仕組みづくりとして、地域の皆さんとともに、地域の困りごとの対応や、日常生活に必要なサービスの確保などに取り組んでまいります。

次に日本農業遺産についてです。昨年は、「たたら製鉄に由来する資源循環型農業システム」が中国地方で初めて日本農業遺産に認定されました。砂鉄鉞山跡地を棚田に再生し仁多米が生まれたほか、そばや奥出雲和牛、しいたけなどたたら製鉄が生み出したものは鉄だけではなく、多くの恵みをもたらしました。これら魅力ある奥出雲の地域資源を活かし、農産物のブランド化、観光客の誘客など、地域の活性化につなげて参ります。

次に、今年開催される東京オリンピック、パラリンピックについてです。

現在、男女ホッケー競技において横田高校出身者11名が日本代表候補となっております。横田高校出身者が一人でも多くオリンピック日本代表選手として出場されることを期待いたしますとともに、皆さんと一緒にオリンピックを盛り上げ、応援してまいりたいと思います。

本年も、私たちの住む奥出雲町の豊かな自然や文化、歴史を守り、次世代に受け継いでいけるよう、生活基盤の整備、雇用対策、定住対策、子育て支援、医療・福祉の充実などに取り組んでまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして、明るく希望に満ちた幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。